

ひとり親家庭支援プロジェクト  
『わたしの夢、ぼくの夢、家族の思い出』  
作文コンクール  
報告書

11月24日、秋晴れのこどもの国で、ひとり親家庭対象の作文コンクール第2回の表彰式を無事終えましたことを、ご支援ご協力くださったみなさまにご報告申し上げます。

開会のご挨拶を丹羽雄哉元厚生大臣がして下さり、その後、「離婚と子ども」をテーマにシンポジウムを開催。離婚の子どもへの影響を最小化するには、母親の就労、収入と経済的安定の確保、父親からの養育費だけでなく、行き来による共同監護、社会支援、子どもの人格尊重などが必要と、実例も含めながら、為石摩利夫（こどもの国園長）、しばはし聡子（一般社団法人りむすび代表）、円より子（現代家族問題研究所代表）の3人が話し合いました。

表彰式では、和田勝実行委員が、作品の講評をして下さり、優秀作品が読みあげられました。表彰状と副賞（優秀賞10万円）は、丹羽雄哉審査委員長から、受賞者に授与され、一言ずつコメントももらいました。金沢、大阪からの受賞者も来られていて、大阪から来られた母子は、「交通費も出してもらえて嬉しい。初めての東京で、こどもの国も午前中遊んで楽しかった。これから原宿の竹下通りに行く。」と、それは楽しそうでした。

母親だけでなく、別れてくらす父親も一緒に参加してくれた子ども部門の受賞者を見て、離婚後も行き来ができていて良かったと思えました。

今年は、子ども部門だけでなく、親部門、親子部門もつくりましたので、ひとり親家族で子どもを育てている親、離れてくらす親、双方の気持や問題点も浮きぼりになり、昨年が続いて、厚生労働省、文部科学省だけでなく、法務省にも働きかけをしていくつもりです。

会場を提供してくださったこどもの国や後援の厚生労働省、そして、久光製薬株式会社や日本医師会からのご寄付、個人で寄付をしたくださったみなさま、ありがとうございました。また、手弁当で作文コンクールの運営にご協力くださった「NPOあごら」や他のみなさまへ心からの謝意を述べ、報告といたします。

平成30年11月吉日

ひとり親家庭支援プロジェクト実行委員会  
〒102-0084  
東京都千代田区二番町1-2 番町ハイム814  
NPO法人あごら内  
Tel 03-6256-9023 fax 03-3261-1836  
Email info@hitorioyakatei-shien.com

## 入賞者

部門	名前		住所	入賞
子ども部門	高家 大暉	小4	東京都	優秀賞
	亀田 梨桜	小6	大阪府	準優秀賞
	田中 美咲	中3	大阪市	佳作
親部門	山田 花子(仮名)		九州	準優秀賞
	洲崎 裕美子		石川県	佳作
親子部門	田中 陽太(子：仮名)		東京都	優秀賞
	田中 まゆ(親：仮名)			

## シンポジウム

### 「離婚と子ども一面会交流と共同監護」

2018年11月24日(土)

13時～14時

こどもの国 皇太子記念館

コーディネーター

円より子

元参議院議員、現代家族問題研究所代表

パネラー

為石摩利夫

こどもの国園長

しばはし聡子

一般社団法人りむすび代表

テーマ：「離婚と子ども一面会交流と共同監護」

- ・ 単独親権と親権を決める必要のある子どものいる離婚件数が増えている問題
- ・ 面会交流実施の数と実施しない理由
- ・ 面会交流は子どもの福祉に結びつく

これらのテーマをパネラー、コーディネータで話しあった。

- ・ 親権ではなく共同監護
- ・ 養育費
- ・ 子どもの意見表明権
- ・ 諸外国での面会交流やハーグ条約 等々

●しばはしさんからは

- ・ 実施例、実施しない例の紹介と問題点
- ・ 今後の対応策などが指摘された。

●為石さんからは

- ・ 実例を含めて、ひとり親家庭全般の問題点（特に子どもに焦点をあてて）が提起された。

# 作文コンクール開催概要

---

## ■概要

テーマ : 「わたしの夢、ぼくの夢、家族の思い出」  
対象 : ひとり親家庭の家族  
作文応募 : 子ども部門、親部門、親子部門  
それぞれ、優秀賞1名、準優秀賞1名、佳作3名の計15名  
賞金 : 優秀賞10万円、準優秀賞5万円、佳作1万円  
募集期間 : 2018年7月15日～9月30日  
審査期間 : 2018年10月 審査委員会にて選定

## ■表彰イベント概要

期日 : 2018年11月24日(土)  
場所 : 子どもの国 皇太子記念館(横浜市青葉区)  
内容 : シンポジウム、受賞者への表彰状・賞金の授与  
主催者および審査員からのコメント

## ■主催

ひとり親家庭支援プロジェクト実行委員会

## ■後援

厚生労働省、社会福祉法人こどもの国協会、母と子支援議員連盟

## ■協賛

久光製薬株式会社、日本医師会

## ひとり親家庭支援プロジェクト実行委員会

### ■ひとり親家庭支援プロジェクト実行委員会

---

委員長 赤松良子	元文部大臣、日本ユニセフ協会会長
丹羽 雄哉	元衆議院議員 元厚生大臣、母と子支援議員連盟会長
坂口 力	元衆議院議員 元厚生労働大臣、母と子支援議員連盟副会長
徳川 家広	徳川記念財団理事 作家
横倉 義武	日本医師会長 世界医師会会長
一色 浩三	富国生命保険相互会社 取締役
佐々木 典夫	社会福祉法人こどもの国理事長
和田 勝	国際医療福祉大学客員教授、NPO あごら理事長
円 より子	元参議院議員、母と子支援議員連盟顧問

## ■審査員

委員長 丹羽 雄哉	元衆議院議員 元厚生大臣、母と子支援議員連盟会長
小河 光治	公益財団法人あすのば 代表理事
松井 久子	映画監督、映画プロデューサー
円 より子	元参議院議員、母と子支援議員連盟顧問
和田 勝	国際医療福祉大学客員教授、NPO あごら理事長

## ■事務局

ひとり親家庭支援プロジェクト実行委員会事務局  
〒102-0084 東京都千代田区二番町1-2 番町ハイム 814 NPO 法人あごら内  
Tel 03-6256-9023 FAX 03\*3261-1836  
Email info@hitorioyakatei-shien.com